



治療と仕事が両立できる職場環境の整備を



～「愛知県地域両立支援推進チーム」を設置～

7月24日、治療と仕事の両立支援のための「愛知県地域両立支援推進チーム」を設置し、第1回会議を開催しました。

労働力人口の減少、高齢化が進行する中、労働人口の約3人に1人が何らかの疾病を抱えながら働いている実態があります。

産業活動の持続的発展を維持するためには、労働者が治療を受けながら生き生きと活躍できる職場環境の整備が必要です。

推進チームでは、参加する自治体等各機関の取組の情報共有を図り、地域の相談窓口などの情報を患者（労働者）や企業へ提供します。また、県内に本社を置く企業に対し、両立支援に係る実態把握のためのアンケートを実施することで課題を明らかにし、取組を推進します。

